

インパクト・ESG投資ファンド GLIN Impact Capital

「インパクト投資等に関する検討会」ご説明資料

アジェンダ：

1. 弊社のご紹介
2. 日本のインパクト投資発展に向けて
 - a. インパクト投資の正確な認識：ESG投資とインパクト投資の混同
 - b. インパクト投資アセットマネジャーの増加、実践知の蓄積・共有の重要性
 - c. グローバルスタンダードの理解と国際発信力の重要性

GLIN Impact Capitalのミッション

課題認識

- 途上国での生活や米国ビジネススクールでの経験を通じて、短期的経済利益のみを追求する資本主義の仕組みが社会課題を増大させている側面を学ぶ

GLINのミッション

- 経済成長と共に社会課題が自律的に解決される「よりサステナブルな資本主義へのアップデート」に貢献すること
- その実現に最も有効な手段の一つが、**インパクト投資の発展**と考えている

途上国で目の当たりにした構造的な貧困・格差



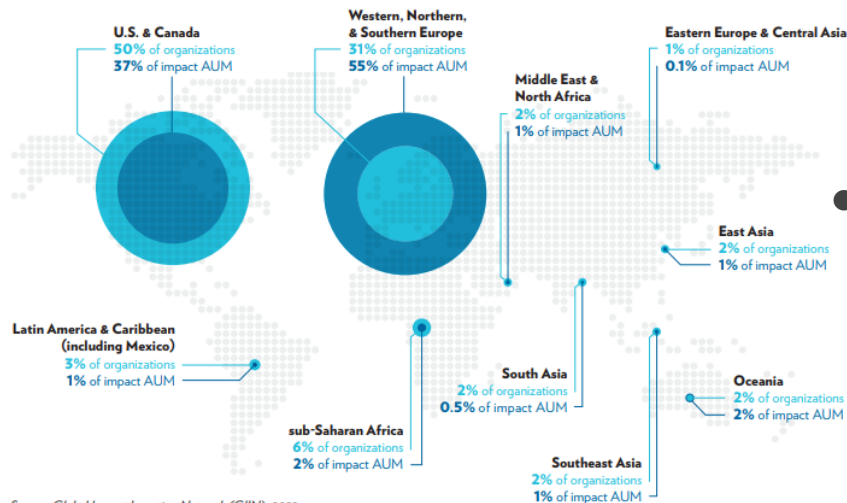
資本主義の在り方を再考する必要性



設立目的：日本でのインパクト投資発展に貢献すること

- 欧米ではインパクト投資が本格化。一方、日本でのインパクト投資は限定的
- この原因・解決策を探るべくハーバードビジネススクールで研究を実施。**インパクト投資を実践する国内アセットマネジャー不足とそれに伴う実践知の蓄積不足が、特に重要な課題**と考え、インパクト投資ファンドを設立
- **グローバル基準のインパクト投資**を日本で行い、その**実践知を蓄積・共有**することで、インパクト投資の発展・拡大に貢献する

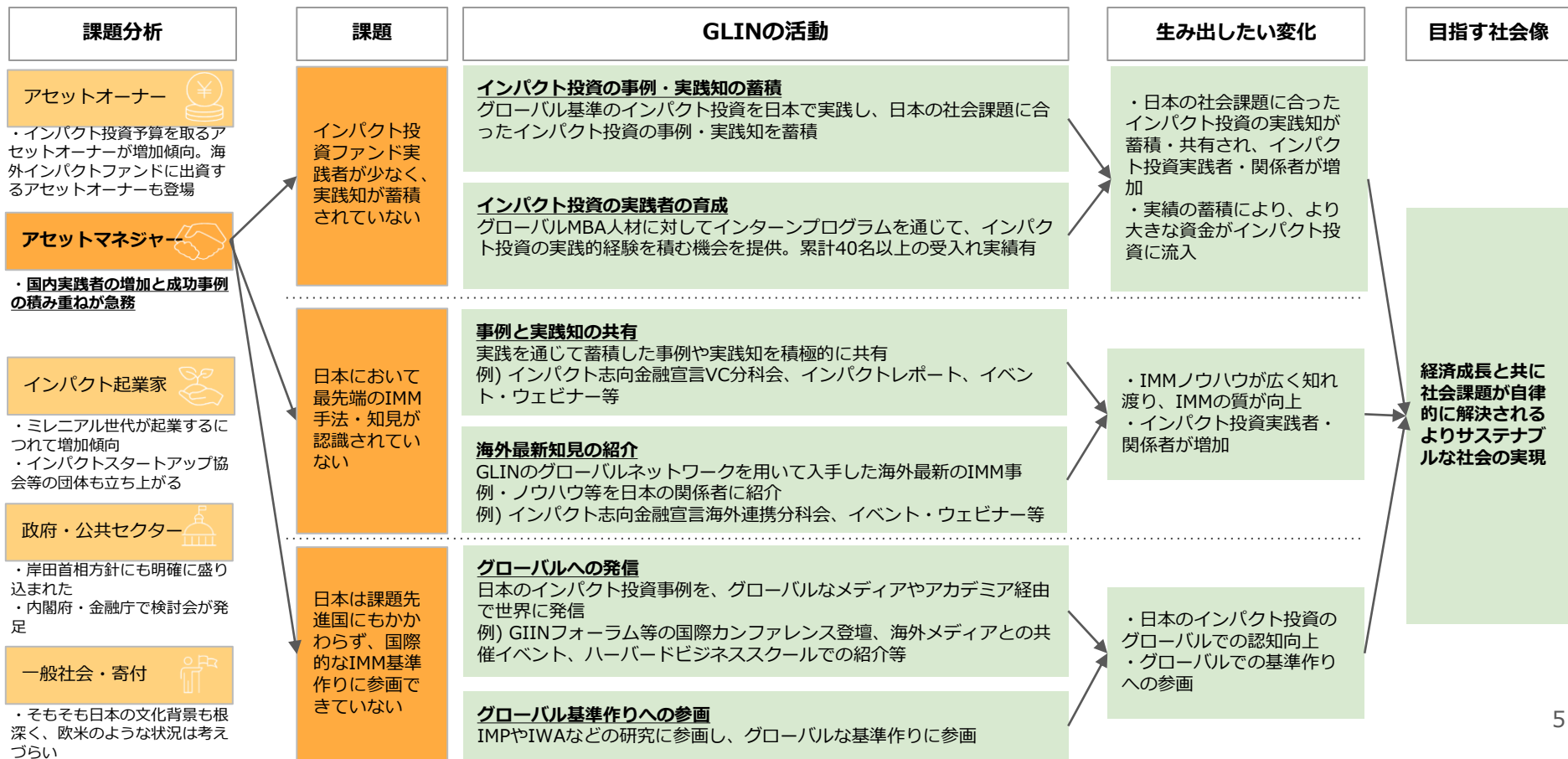
n = 1,013; excludes organizations for which headquarters location was unknown



- 日本を含む東アジアは世界のインパクト投資運用総額の1%程度しかない

Source: Global Impact Investing Network (GIIN), 2022

GLIN Impact Capitalの活動全容



ファンド概要：国内第一世代のインパクト・ESGベンチャーキャピタル

投資対象

社会課題を解決する主にミドル・レイターステージの未上場企業(日本及び一部海外)

属性

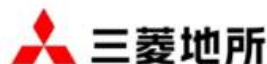
マーケットレートのインパクト投資

投資戦略

- 財務成長とインパクト成長を両立するマーケットレートのインパクト投資の事例を蓄積し、業界発展に貢献することをミッションに、日本のミドル・レイターステージを中心とした未上場企業インパクト投資を実施
- インパクト・ESG観点の企業価値向上力とグローバルネットワークを特長とし、グローバル基準のインパクト・ESG施策や優秀人材・投資家の紹介等を通じて投資先の価値向上を狙う（詳細後述）

既存LP

(一部抜粋、順不同)



既存投資先



【投資分野】 グローバル視点から捉え直した日本の社会課題

世界に遅れて日本が直面する問題

女性社会進出/賃金格差

- 日本のジェンダーギャップ指数は世界153か国中121位（昨年110位より悪化）
- 女性の管理職比率は15%（世界131位）。
- 男女賃金格差 OECD37か国中ワースト2位(23.5%)

多様性社会（外国人/障害者労働、LGBT）

- 日本は外国人の暮らしやすさ33か国中32位
- 日本のLGBTフレンドリー指数は197か国中68位

メンタル問題（精神病、自殺、過労死）

- 日本の自殺者数は年間2万～3万人を推移。全世界トップクラスの自殺者数の多さ。
- 日本のうつ病患者数は120万人程度を推移。

環境問題（温暖化対策・炭素火力依存）

- 東日本大震災原発事故以降、日本は世界トップクラスの石炭火力依存国。2019年国連から化石賞受賞。

世界に先駆けて日本が直面する問題

少子化（労働力不足、社会保障、過疎化）

- 日本の出生率は既に1.4程度であり、世界最低レベルを推移。
- 出生率低下により、労働力不足、社会保障、過疎化といった関連問題が生じており、今後も悪化する事が見込まれている。

高齢化（介護負担、高齢者の生きがい）

- 世界の高齢化率は、今後半世紀で高齢化が急速に進展する。
- 日本は高齢化率世界1位（28.1%）。2位イタリア(23.3%)とも大きな差がある。

食料問題（農業問題・過剰生産）

- 世界の食糧生産量40億トンの内、13億トンが廃棄されている。
- 日本は年間2800万トンを廃棄。一人当たり廃棄量で世界ワースト6位、アジアではワースト1位。

環境問題（ユニークで先進的な技術）

- 日本は一部の環境問題対策技術（リサイクル・太陽光・風力発電など）でユニーク・先進的な技術を持つ。

投資プロセス

- ファイナンシャル観点、ESG観点、インパクト観点の3つの観点から投資活動を行う

	ソーシング	投資検討時	投資後	Exit時
ファイナンシャル観点	● ステージ・経済性・インパクトの観点からウォッチ ● トップダウン・アプローチ(独自ネットワークやデータベースなどを活用し、GLINからアプローチ)	● ビジネスDD(チーム、ビジネスモデル、市場規模、競合環境・優位性、オペレーション、マーケティング、Product Market Fit、リスク・軽減策、成長戦略、等) ● 財務DD(事業計画シナリオ分析、Comps分析、Exitシナリオ分析、等)	● 業績モニタリング ● 経営課題への壁打ち ● ネットワーク提供(採用関連、投資家、等) ● 広報支援(イベントへの登壇等)	● 上場株投資家へのロードショー支援 ● ファイナンシャルリターンの算出
ESG観点	● ボトムアップ・アプローチ(GLINへの年間300件程度のインフローからスクリーニング)	● ESGデューデリジェンス	● ESGバリューアップ ● ESGモニタリング	● ESG上場株投資家へのロードショー ● ESGレビュー
インパクト観点		● インパクトデューデリジェンス	● インパクトバリューアップ ● インパクトモニタリング	● インパクトIPOの検討 ● インパクト上場株投資家へのロードショー ● インパクトリターン算出・レビュー

IMMの実施 - インパクトマネジメントサイクル構築支援

- **目的**：事業とインパクトの関連を明確にした上で、経済成長とインパクトの拡大を両立する事業戦略策定に活かす。インパクトを各ステークホルダーに分かりやすく発信するベースとしても活用

- **作成プロセス**

- インパクト可視化**：ロジックモデルを策定する（「Estimate」）
- インパクト測定可能化**：インパクトKPIを設定する（「Plan」）
- インパクト測定・評価**：インパクトを測定する（「Monitor」）
- インパクト評価に基づく事業改善**（「Evaluate and Action」）



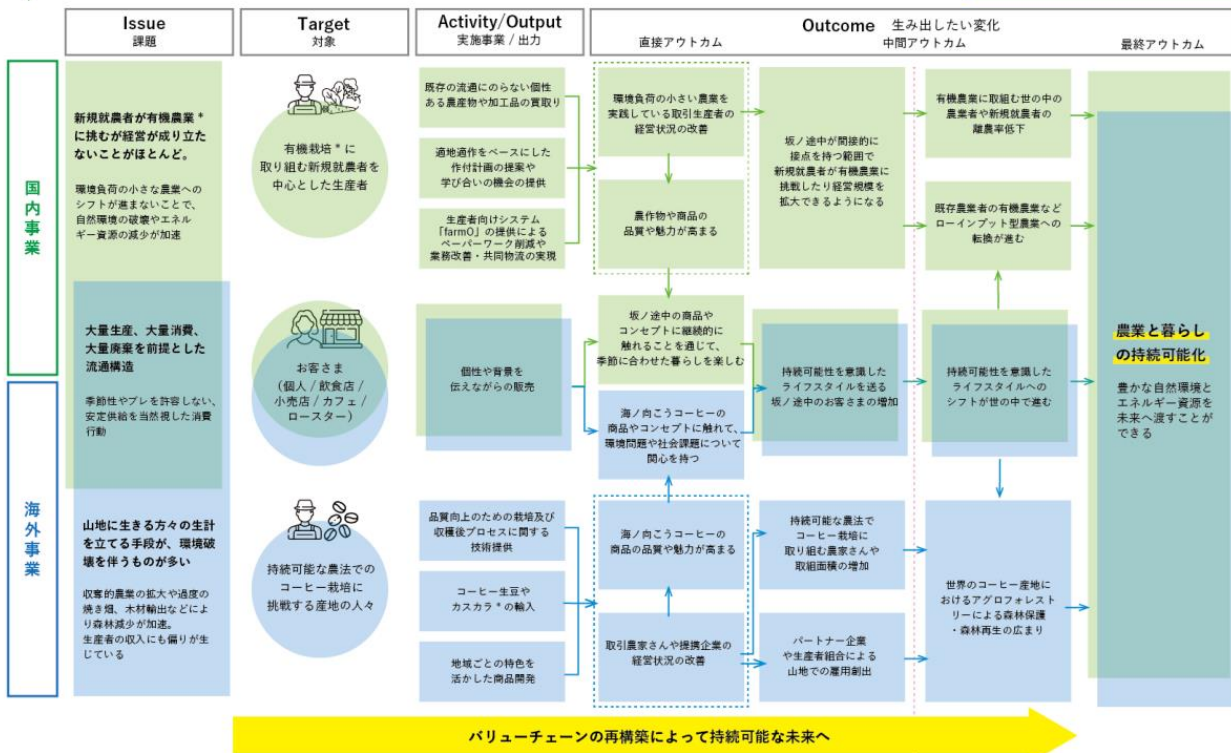
IMMの実施 - ロジックモデルやTheory of Changeの策定

<坂ノ途中の例>



Theory of Change

100年先もつづく、農業を。



※有機農業/有機栽培……ここでは、有機JAS認証を受けたものだけでなく、同基準に則った農業や栽培のことを指す
 ※カスカラ……コーヒーの果肉と果皮を乾燥させたもの。通常は産地で捨てられてしまうことが多い

坂ノ途中の影響による
効果や変化

坂ノ途中の影響の先にある
波及効果や変化

投資チーム体制 - パートナー経歴



中村 将人



三菱商事にてDXやスタートアップ投資検討・協業を通じて新規事業開発に従事。2018年からHarvard Business SchoolにてESG・インパクト投資/経営を中心に知見を深め、同校インパクト投資クラブのPresidentを務め欧米インパクト投資界におけるネットワークを構築。米国Acumen Fundにてインパクト投資の知見を深めた。2020年にGLINを創業。日経新聞、FinancialTimes等掲載多数。インパクト志向金融宣言海外連携分科会長



秦 雅弘



三菱商事で新規事業開発やDXを推進。また時価総額1000億規模の企業の経営再建を実行。ブラジル駐在をきっかけにサステナブルファイナンスに興味を持ち、ハーバードビジネススクールへ留学。Anzu Partners（米国VC）やJAFCOでスタートアップ・グロース投資に携わると共に、インパクト・ESG投資に関する知見を深める。2020年にGLINを創業。インパクト志向金融宣言VC分科会座長



才木 貞治



電通本社にてトヨタ自動車を担当。震災時には福島県いわき市の風評被害払拭を目的とするソーシャルインパクトマーケティングでグッドデザイン賞を受賞。3年間のインド駐在の後Harvard Business Schoolへ留学、米国Omidyar系列インパクトVCやケニアVCでのインターンを経験した後、2020年Distinction(Top10%)で卒業。その後マッキンゼーにて製造業や銀行の経営改革、新規ビジネス開発、官公庁の地方創生を担当



加藤 有治



GEヘルスケア事業開発アジア責任者(2002-06)、ペルミラ・アドバイザーズ(2006-13、日本法人社長2011-13)、クールジャパン機構専務取締役COO兼CIO、海外需要開拓支援委員会委員(2018-2021)を歴任。未公開株投資(バイアウト及びグロース投資)実績26件、投資総額1800億円。代表的案件例としては、スシロー(バイアウト)、Yuande(グロース)等。それ以前は、総務省、OCED(国際機関)、モルガンスタンレー(投資銀行本部)勤務

投資チーム体制 - アドバイザー経歴(一部)



Shawn Cole

ハーバードビジネススクール教授

米国Federal Reserve Bankにてエコノミストとして勤務した後、MITにて経済学博士号を取得。その後、Harvard Business Schoolにてファイナンスとインパクト投資の指導を行う。Harvard Business Schoolにてインパクト投資のクラスを立ち上げた第一人者。同校Impact Investment Clubの顧問も務める。インパクトインベスト関連の論文や記事を多数執筆。BlackRockインパクト投資部門アドバイザー



Vikram Gandhi

ハーバードビジネススクール教授

Morgan Stanley及びCredit Suisse証券にて投資業務後、インパクト投資ファンドAsha Impactを立ち上げ、インドを中心にインパクト投資を行う。また世界最大規模ファンドであるCanadian Pension FundのSenior Advisorも兼任。その傍ら、Harvard Business Schoolにて起業とインパクト投資の指導を行う。Prof Shawn Coleと共にHarvard Business Schoolにてインパクト投資のクラスを立ち上げた第一人者



Brian Trelstad

ハーバードビジネススクール教授

Acumen Fundに創業初期から携わり、Chief Investment Officerとして長年世界のインパクト投資界を牽引。南アジアとアフリカ投資を統括後、世界有数のインパクト投資ファンドであるBridges Fund Managementの立ち上げメンバー兼パートナーとして参画。インパクト測定についての普及を行うImpact Reporting and Investment StandardsのPrincipal architectsも歴任。Harvard Business Schoolでは社会的起業等の教鞭をとる

アジェンダ：

1. 弊社のご紹介
2. 日本のインパクト投資発展に向けて
 - a. インパクト投資の正確な認識：ESG投資とインパクト投資の混同
 - b. インパクト投資アセットマネジャーの増加、実践知の蓄積・共有の重要性
 - c. グローバルスタンダードの理解と国際発信力の重要性

インパクト投資？ ESG投資？ SDGs？

● インパクト投資

- Global Impact Investing Network抜粋：
- **Impact investments are investments made with the intention to generate positive, measurable social and environmental impact alongside a financial return.**

● ESG投資

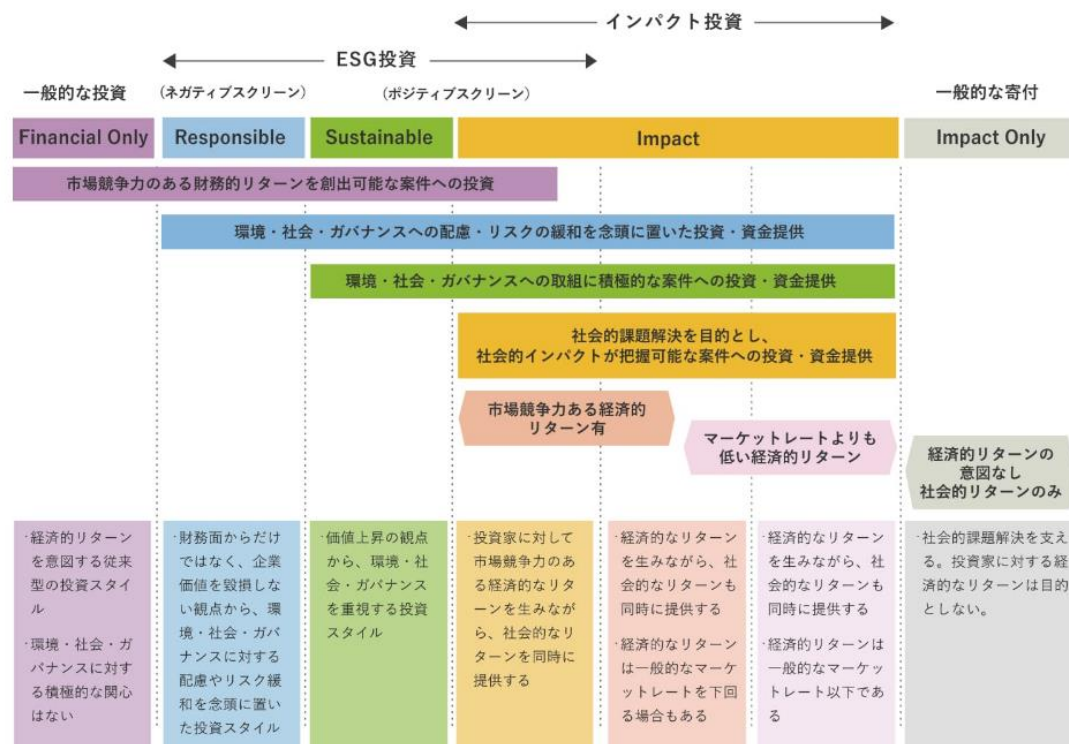
- PRI原則抜粋：
- **We define responsible investment as a strategy and practice to incorporate environmental, social and governance (ESG) factors in investment decisions and active ownership.**

● SDGs

- United Nations抜粋：
- **the 17 Sustainable Development Goals (SDGs), which are an urgent call for action by all countries - developed and developing - in a global partnership.**

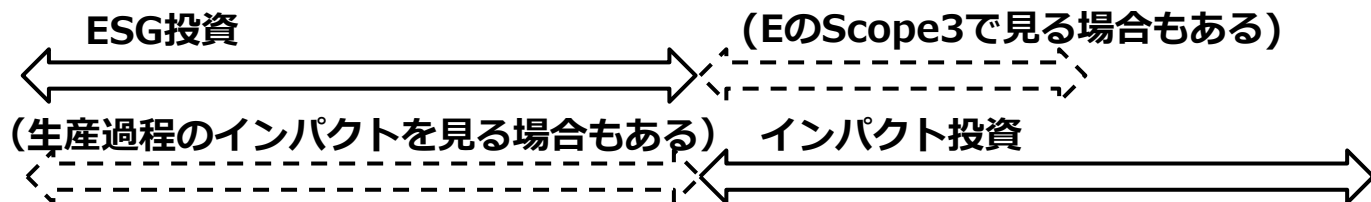
インパクト投資？ ESG投資？

■ インパクト投資の特徴と位置づけ



(出典) 「インパクト投資拡大に向けた提言書2019」 (第2章 p.12)

インパクト投資？ ESG投資？



製品・サービスの ライフサイクル

原料調達までの調
達先の管理

例) サプライチェーンにおける児童労働・強制労働、希少鉱山無許可採掘、環境汚染など

調達後自社生産、自社
社内管理、自社意思決
定の仕組みなど

例) 自社生産活動時の環境汚染、労働問題、男女賃金格差、意思決定におけるガバナンスや多様性の反映、顧客データ・プライバシーの管理など

販売後の製品が社会
にもたらす正の影響

例) 二酸化炭素を排出しない自動車、女性社会進出を促す就労支援サービス、違法労働を検知するIoTデバイス

その製品が二次的に
もたらす正の影響

例) 産直ECにより増えた地方と都市部の関係人口の増加により地方訪問人数が増え地方創生に繋がる等

アジェンダ：

1. 弊社のご紹介
2. 日本のインパクト投資発展に向けて
 - a. インパクト投資の正確な認識：ESG投資とインパクト投資の混同
 - b. インパクト投資アセットマネジャーの増加、実践知の蓄積・共有の重要性
 - c. グローバルスタンダードの理解と国際発信力の重要性

アジェンダ：

1. 弊社のご紹介
2. 日本のインパクト投資発展に向けて
 - a. インパクト投資の正確な認識：ESG投資とインパクト投資の混同
 - b. インパクト投資アセットマネジャーの増加、実践知の蓄積・共有の重要性
 - c. グローバルスタンダードの理解と国際発信力の重要性

GIIN Investor Forum2022総論・所感

● 大幅な参加人数増

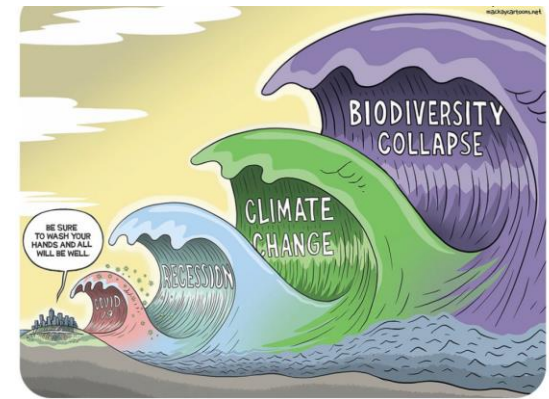
- コロナの為、3年ぶりの実地開始後なり、登録者は1,600人。3年前の600人から飛躍的な増加。
- GIIN曰く、直前に更に参加者が増えたが、会場のキャパシティの問題で参加制限をかけた。

● 参加者層の変化

- 先進国インパクト投資家と、途上国インパクト投資家の二極化
 - 先進国のテーマとして、環境、格差拡大、人種差別、生物多様性、リタイアメントなど
- 先進国インパクト投資家のスポンサー拡大によるカンファレンスメニュー・影響力の拡大
- 参加者の70%近くはアセットマネジャー、20%近くが関連団体、10%近くがアセットオーナー



出典：GLINインベスターフォーラムにて公開されていた情報を基にGLINIにて作成



GIIN Investor Forum2022総論・所感

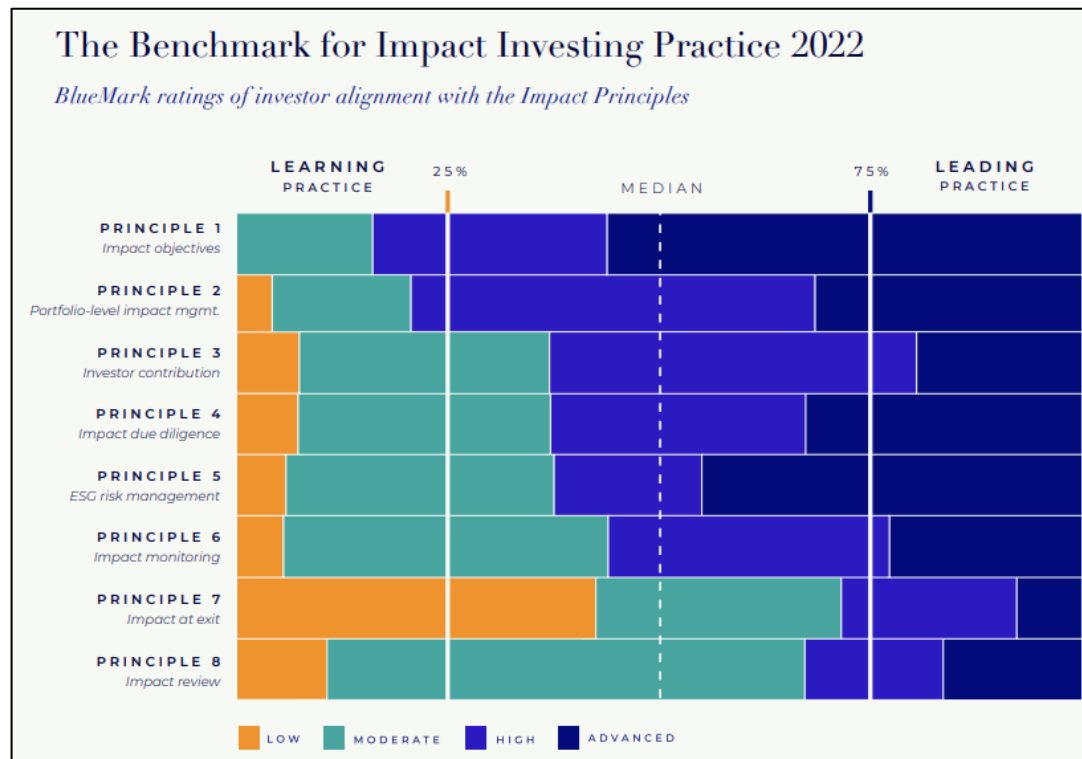
- **グローバルではインパクト評価のコンセンサス形成が徐々に広がりつつある**
 - この2-3年で、殆どのインパクト投資家がIMP 5 dimensionsを言及するようになった
 - 5 dimensionsの適用レベルには隔たりがあり、各社試行錯誤の状態
 - 欧米ではインパクト投資家の課題が高次元化している
 - インパクトウォッシュ懸念
 - 投資前の判断・DDプロセスにインパクト基準が明確に組み込むことの重要性が増している
 - インパクトデータの重要性が高まっているが、引続き課題を感じている
 - ポートフォリオ間、アセットクラス間、地域間でのインパクト比較についての課題
 - EUについてはSFDRへの対応が急速に進んでいる
 - 第三者調査・validation機関の存在感が急速に高まっている
 - 特にBlueMark（スポンサー影響もあるかもしれないが）、他にもKPMGなど監査会社
- **インパクト投資コンセンサス形成におけるGIINの役割がますます拡大**
 - GIINがタマセック、EQT、Visa Foundationという巨大なバックを得て、IRIS+の進化を超えて新たなイニシアチブImpactLabの設立
 - <https://impactlab.thegiin.org/>
 - 直前にアナウンスされたImpact Principlesの統合



出典：GLINインベスターフォーラムにて公開されていた情報を基にGLINIにて作成

インパクト投資のグローバルスタンダード

- グローバルでは、9割近いインパクト投資家がインパクトDD、マネジメント、モニタリング、レビューまでを一貫して実施



出典：BlueMark公開レポートから抜粋

インパクト志向金融宣言での活動を通じたインパクト投資界への貢献

- インパクト志向金融宣言におけるVC分科会座長と海外連携分科会座長に就任
- VC分科会座長として、VC業界でインパクト志向の追求と IMM を実践しやすい環境整備を目指す
- 海外連携分科会座長として、日本のインパクト投資を海外に積極的に発信。日本のインパクト投資がグローバルに認知されると共に、国際基準作りにも参画することを目指す

インパクト志向金融宣言署名企業



インパクト投資最大の国際カンファレンス における登壇機会の獲得・日本プレゼンス向上



出典：インパクト志向金融宣言ウェブページ

海外インパクト投資実務者と日本インパクト投資界のネットワーク形成



HBS, BlackRock, BaillieGiffordとのウェビナー



Bridges Fund Management, The Social Entrepreneurs' Fund, Vox Capitalとのウェビナー



日経新聞・Financial Timesとのウェビナー



BlueMark, MUFG, SIMIとのウェビナー



UNDP SDG Impact Directorへの日本のインパクト投資状況と課題についての議論



Harvard Impact Weighted Account創設メンバーへの日本のインパクトスタートアップ業界説明



HBS, BlackRockとのウェビナー



GIIN Investor Forumにて日本のインパクト投資紹介のパネルディスカッション



GSG Cliff Prior CEOへのインパクト志向金融宣言及び日本のインパクト投資状況の説明(写真は別ウェビナーより抜粋)